

教 養 教 育 科 目

英語 I

習熟度別A

クラス	1	科目コード	0311
クラス	2	科目コード	0311
クラス	3	科目コード	0311
クラス	4	科目コード	0311
クラス	5	科目コード	0311
クラス	6	科目コード	0311
クラス	7	科目コード	0311
クラス	8	科目コード	0311

担当教員名 講師（非常勤） 相本 資子

1 年次 前期 必修 1 単位

一般目標（GIO）

厳選された基本的で重要な文法項目の復習を通して、英語の「文構造」（文型と構文）の総合的理解を強化し、上級学年の英語や薬学英語を学習するための基本的な言語知識と技能の確実な習得を目指す。

到達目標（SBOs）

1. 5 文型を正確に識別し、その特徴を文法的に説明できる。
2. 文中における各品詞の文法的役割を説明できる。
3. 様々な構文を文法的に正しく分析し、その意味を説明できる。
4. 学習した「文構造」を応用して、日本語を文法になった英文に直すことができる。
5. 日本語には存在しない品詞（前置詞や冠詞など）の意味と用法を説明できる。
6. 英語独自の文法範疇（仮定法など）に含まれる形式を識別し、その表現意図（意味）を説明できる。

授業内容（項目・内容）

1. 分属テスト
2. 英文の基本構造 主部と述部、句と節、文の分類
3. 基本文型 第 1 文型～第 5 文型の特徴
4. 時間表現（Ⅰ） 時間関係を表現するための時制とその種類
5. 時間表現（Ⅱ） 動作の未完了、完了を表現するための形式:進行形と完了形
6. 能動・受動表現 能動表現、受動表現の形式と用法
7. 理解度確認小テスト
8. 名詞表現 文中における名詞の役割と冠詞の用法
9. 準動詞の形式（Ⅰ） 不定詞の用法
10. 準動詞の形式（Ⅱ） 分詞の用法
11. 準動詞の形式（Ⅲ） 動名詞の用法
12. 準動詞のまとめ 準動詞の注意すべき用法（使役構文など）
13. 修飾表現（Ⅰ） 形容詞の用法
14. 理解度確認小テスト

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点によって総合的に評価する。

教科書

Learn More Grammar（三修社）

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

予習・復習をしっかり行い出席を継続すること。質問は講義時間の前後で対応する。

英語 I

習熟度別B

クラス	1	科目コード	0312
クラス	2	科目コード	0312
クラス	3	科目コード	0312
クラス	4	科目コード	0312
クラス	5	科目コード	0312
クラス	6	科目コード	0312
クラス	7	科目コード	0312
クラス	8	科目コード	0312

担当教員名 講師 赤井 朋子

1 年次 前期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

厳選された基本的で重要な文法項目の復習を通して、英語の「文構造」(文型と構文)の総合的理解を強化し、上級学年の英語や薬学英语を学習するための基本的な言語知識と技能の確実な習得を目指す。

到達目標 (SBOs)

1. 5 文型を正確に識別し、その特徴を文法的に説明できる。
2. 文中における各品詞の文法的役割を説明できる。
3. 様々な構文を文法的に正しく分析し、その意味を説明できる。
4. 学習した「文構造」を応用して、日本語を文法にかなった英文に直すことができる。
5. 日本語には存在しない品詞(前置詞や冠詞など)の意味と用法を説明できる。
6. 英語独自の文法範疇(仮定法など)に含まれる形式を識別し、その表現意図(意味)を説明できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 分属テスト | |
| 2. 英文の基本構造 | 主部と述部、句と節、文の分類 |
| 3. 基本文型 | 第1文型～第5文型の特徴 |
| 4. 時間表現 (I) | 時間関係を表現するための時制とその種類 |
| 5. 時間表現 (II) | 動作の未完了、完了を表現するための形式:進行形と完了形 |
| 6. 能動・受動表現 | 能動表現、受動表現の形式と用法 |
| 7. 理解度確認小テスト | |
| 8. 名詞表現 | 文中における名詞の役割と冠詞の用法 |
| 9. 準動詞の形式 (I) | 不定詞の用法 |
| 10. 準動詞の形式 (II) | 分詞の用法 |
| 11. 準動詞の形式 (III) | 動名詞の用法 |
| 12. 準動詞のまとめ | 準動詞の注意すべき用法(使役構文など) |
| 13. 修飾表現 (I) | 形容詞の用法 |
| 14. 理解度確認小テスト | |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点によって総合的に評価する。

教科書

Learn More Grammar (三修社)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

予習・復習をしっかりと行い出席を継続すること。質問は講義時間の前後で対応する。

基礎教育

教養教育

専門教育

英語 I

習熟度別C

クラス	1	科目コード	0313
クラス	2	科目コード	0313
クラス	3	科目コード	0313
クラス	4	科目コード	0313
クラス	5	科目コード	0313
クラス	6	科目コード	0313
クラス	7	科目コード	0313
クラス	8	科目コード	0313

担当教員名 教授 田中 研治

1 年次 前期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

厳選された基本的で重要な文法項目の復習を通して、英語の「文構造」(文型と構文)の総合的理解を強化し、上級学年の英語や薬学英語を学習するための基本的な言語知識と技能の確実な習得を目指す。

到達目標 (SBOs)

1. 5 文型を正確に識別し、その特徴を文法的に説明できる。
2. 文中における各品詞の文法的役割を説明できる。
3. 様々な構文を文法的に正しく分析し、その意味を説明できる。
4. 学習した「文構造」を応用して、日本語を文法になった英文に直すことができる。
5. 日本語には存在しない品詞(前置詞や冠詞など)の意味と用法を説明できる。
6. 英語独自の文法範疇(仮定法など)に含まれる形式を識別し、その表現意図(意味)を説明できる。

授業内容 (項目・内容)

1. 分属テスト
2. 英文の基本構造 主部と述部、句と節、文の分類
3. 基本文型 第1文型～第5文型の特徴
4. 時間表現 (I) 時間関係を表現するための時制とその種類
5. 時間表現 (II) 動作の未完了、完了を表現するための形式:進行形と完了形
6. 能動・受動表現 能動表現、受動表現の形式と用法
7. 理解度確認小テスト
8. 名詞表現 文中における名詞の役割と冠詞の用法
9. 準動詞の形式 (I) 不定詞の用法
10. 準動詞の形式 (II) 分詞の用法
11. 準動詞の形式 (III) 動名詞の用法
12. 準動詞のまとめ 準動詞の注意すべき用法(使役構文など)
13. 修飾表現 (I) 形容詞の用法
14. 理解度確認小テスト

成績評価方法

出席、2.定期試験、3.平常点によって総合的に評価する。

教科書

Learn More Grammar (三修社)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

予習・復習をしっかり行い出席を継続すること。質問は講義時間の前後で対応する。

英語Ⅱ

クラス	1	科目コード	0321
クラス	5	科目コード	0325

担当教員名 講師（非常勤） 大深 悦子

1 年次 前期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

比較的長い英文の速読、速解には文章を読むための技術が必要である。英文の基本は文章表現の首尾一貫性を維持するためのパラグラフであり、その多様な論理的展開を追体験しながら効果的で確実な英語読解力を養成する

到達目標 (SBOs)

1. 読解の対象となる英文の大意を迅速に把握し、それを口頭で説明したり、文章で表現できる。
2. パラグラフにおける主題や主題文を指摘できる。
3. パラグラフ内の、あるいはパラグラフ間の論理的展開を示す標識語句とその意味を説明できる。
4. 読解の対象となる英文の文法構造を把握し、意味を正確に理解できる。
5. パラグラフごとに筆者の主張点を読み取り、読み手としての主体的な考えや意識を明確化できる。
6. パラグラフ構成の特徴を把握し、その展開を図や言葉で説明できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|--------------|--|
| 1. オリエンテーション | 授業内容・評価方法などの説明とパラグラフについての概説 |
| 2. Unit 1 | Identifying Classes and Class Members |
| 3. Unit 2 | Scanning (1) |
| 4. Unit 3 | Scanning (2) |
| 5. Unit 4 | Figuring out Vocabulary from Context (1) |
| 6. Unit 5 | Figuring out Vocabulary from Context (2) |
| 7. Unit 6 | Understanding Pronouns |
| 8. Unit 7 | Identifying the Topic Sentence (1) |
| 9. Unit 8 | Identifying the Topic Sentence (2) |
| 10. Unit 9 | Understanding Connectors (1) |
| 11. Unit 10 | Understanding Connectors (2) |
| 12. Unit 11 | Understanding Sequence Markers |
| 13. Unit 12 | Identifying the Main Idea (1) |
| 14. 前期のまとめ | |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点、4.小テストによって総合的に評価する。

教科書

Think in English (2) : Essential Reading Skills for Japanese Students (Macmillan Languagehouse)
(必要に応じてプリント配付)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

非常勤のため、質問は、E-mailで行うか、講義時間の前後、あるいは予約にて対応する。

英語Ⅱ

クラス	2	科目コード	0322
クラス	6	科目コード	0326

担当教員名 講師（非常勤） 相本 資子

1 年次 前期 必修 1 単位

一般目標（GIO）

比較的長い英文の速読、速解には文章を読むための技術が必要である。英文の基本は文章表現の首尾一貫性を維持するためのパラグラフであり、その多様な論理的展開を追体験しながら効果的で確実な英語読解力を養成する。

到達目標（SBOs）

1. 読解の対象となる英文の大意を把握し口頭で説明したり、文章で表現できる。
2. パラグラフにおける主題や主題文を指摘できる。
3. パラグラフ内の、あるいはパラグラフ間の論理的展開を示す標識語句とその意味を説明できる。
4. 読解の対象となる文章全体、あるいはパラグラフの細部情報を適切に自分の言葉で説明できる。
5. パラグラフごとに筆者の主張点を読み取り、読み手としての主体的な考えや意識を明確化できる。
6. パラグラフ構成の特徴(例示、分類、時間的順序、空間的配列、比較対照、など)を把握し、その展開を図や言葉で説明できる。

授業内容（項目・内容）

- | | |
|-------------|-------------------------|
| 1. 導入 | 授業内容や評価方法の説明 |
| 2. Unit 1 | 現在のリーディング力を診断する |
| 3. Unit 2 | ブレ・リーディングスキルを磨く |
| 4. Unit 3 | 重要な情報や概念を理解する |
| 5. Unit 4 | 詳細情報を理解する |
| 6. Unit 5 | アイデアの結びつきをシグナルワードから理解する |
| 7. Unit 6 | 指示語が誰を示すか、何を示すかを把握する |
| 8. Unit 7 | パラグラフ構造：比較と対照 |
| 9. Unit 8 | パラグラフ構造：原因と結果 |
| 10. Unit 8 | パラグラフ構造：原因と結果 |
| 11. Unit 9 | パラグラフ構造：時間順序 |
| 12. Unit 9 | パラグラフ構造：時間順序 |
| 13. Unit 10 | パラグラフ構造：空間順序 |
| 14. Unit 10 | パラグラフ構造：空間順序 |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点、4.クイズによって総合的に評価する。

教科書

Reader's Ark（金星堂）
（必要に応じてプリント配付）

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

授業中の作業が大切になるので、出席はもちろんのこと、傾聴し真剣に問題に取り組むこと。できるだけ多く英語に触れてほしい。質問は講義の前後で対応する。

英語Ⅱ

クラス	3	科目コード	0323
クラス	7	科目コード	0327

担当教員名 講師（非常勤） 野依 昭子

1 年次 前期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

比較的長い英文の速読、速解には文章を読むための技術が必要である。英文の基本は文章表現の首尾一貫性を維持するためのパラグラフであり、その多様な論理的展開を追体験しながら効果的で確実な英語読解力を養成する

到達目標 (SBOs)

1. 読解の対象となる英文の大意を把握し口頭で説明したり、文章で表現できる。
2. パラグラフにおける主題や主題文を指摘できる。
3. パラグラフ内の、あるいはパラグラフ間の論理的展開を示す標識語句とその意味を説明できる。
4. 読解の対象となる文章全体、あるいはパラグラフの細部情報を適切に自分の言葉で説明できる。
5. パラグラフごとに筆者の主張点を読み取り、読み手としての主体的な考えや意識を明確化できる。
6. パラグラフ構成の特徴(例示、分類、時間的順序、空間的配列、比較対照、など)を把握し、その展開を図や言葉で説明できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 授業の方針と説明 | |
| 2. Patisseries' Glamorous Image Growing | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 3. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 4. Laughing Muscle Exercise | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 5. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 6. Passion for Restoring Old Houses | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 7. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 8. Reality Bites | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 9. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 10. Chocolate Diet | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 11. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 12. Mystery of the Canadian Spy Coin | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 13. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 14. 授業のまとめ | |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点によって総合的に評価する。

教科書

English in the Media 2008 (金星堂)
(必要に応じてプリント配付およびビデオ鑑賞)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

ひんばんに辞書を引いて判らない単語の意味を調べること。
予習、復習の際、テキストを黙読するだけでなく、努めて音読もすること。

基礎
教育

教
養
教育

専
門
教育

英語Ⅱ

クラス	4	科目コード	0324
クラス	8	科目コード	0328

担当教員名 講師（非常勤） 田中 実

1 年次 前期 必修 1 単位

一般目標（GIO）

Listeningの後、One Paragraph毎に読解し、大意をつかんだ後、全Paragraphで意図されている内容把握に努め、Paragraph感覚を養う。

到達目標（SBOs）

1. 英文全体を聞くことができる。
2. Paragraph毎の英文を聞いて、中身が理解できる。
3. Paragraph毎の英文を一文一文、正確に読解できる。
4. Paragraph毎の大意を把握できる。
5. 理解度の確認のための練習問題を解くことができる。
6. さまざまな練習問題をこなすことができる。

授業内容（項目・内容）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. はじめに | 大学で英語を学ぶとは |
| 2. Chapter I (1) | Listening→Reading |
| 3. Chapter I (2) | Listening→Reading |
| 4. Chapter I (3) | Reading→Exercises |
| 5. Chapter II (1) | Listening→Reading |
| 6. Chapter II (2) | Listening→Reading |
| 7. Chapter II (3) | Reading→Exercises |
| 8. Chapter III (1) | Listening→Reading |
| 9. Chapter III (2) | Listening→Reading |
| 10. Chapter III (3) | Reading→Exercises |
| 11. Chapter IV (1) | Listening→Reading |
| 12. Chapter IV (2) | Listening→Reading |
| 13. Chapter IV (3) | Reading→Exercises |
| 14. おわりに | 総まとめ |

成績評価方法

定期試験、出席状況、平常点により総合的に評価する。

教科書

Essential Interactive Reader（CD付き）（Kinseido）

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

予習・復習をし、毎回出席すること。

英語Ⅲ

習熟度別A

クラス	1	科目コード	0331
クラス	2	科目コード	0331
クラス	3	科目コード	0331
クラス	4	科目コード	0331
クラス	5	科目コード	0331
クラス	6	科目コード	0331
クラス	7	科目コード	0331
クラス	8	科目コード	0331

担当教員名 講師（非常勤） 相本 資子

1 年次 後期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

厳選された基本的で重要な文法項目の復習を通して、英語の「文構造」（文型と構文）の総合的理解を強化し、上級学年の英語や、薬学英語を学習するための基本的な言語知識と技能の確実な習得を目指す。

到達目標 (SBOs)

1. 5 文型を正確に識別し、その特徴を文法的に説明できる。
2. 文中における各品詞の文法的役割を説明できる。
3. 様々な構文を文法的に正しく分析し、その意味を説明できる。
4. 学習した「文構造」を応用して、日本語を文法にかなった英文に直すことができる。
5. 日本語には存在しない品詞（前置詞や冠詞など）の意味と用法を説明できる。
6. 英語独自の文法範疇（仮定法など）に含まれる形式を識別し、その表現意図（意味）を説明できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 修飾表現 (Ⅱ) | 副詞の用法 |
| 2. 修飾表現 (Ⅲ) | 関係詞の基本的用法 |
| 3. 修飾表現 (Ⅳ) | 関係詞の注意すべき用法(1) |
| 4. 修飾表現 (Ⅴ) | 関係詞の注意すべき用法(2) |
| 5. 程度の表現 | 形容詞、副詞による比較表現とその用法 |
| 6. 理解度確認小テスト | |
| 7. 主観を反映する表現 (Ⅰ) | 法助動詞の用法 |
| 8. 主観を反映する表現 (Ⅱ) | 仮定法の用法(1) |
| 9. 主観を反映する表現 (Ⅱ) | 仮定法の用法(2) |
| 10. 空間と時間を表す前置詞 | 場所と時間の前置詞の用法 |
| 11. 様々な関係を表す前置詞 | 原因、理由、目的、手段などを表す前置詞の用法 |
| 12. 文の連結と接続詞 | 等位接続詞と従位接続詞の用法 |
| 13. 否定表現と省略表現 | 全体否定、部分否定と代用・省略表現 |
| 14. 理解度確認小テスト | |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点によって総合的に評価する。

教科書

Learn More Grammar (三修社)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

予習・復習をしっかりと行い、出席を継続すること。質問は講義時間の前後で対応する。

基礎教育

教養教育

専門教育

英語Ⅲ

習熟度別B

クラス	1	科目コード	0332
クラス	2	科目コード	0332
クラス	3	科目コード	0332
クラス	4	科目コード	0332
クラス	5	科目コード	0332
クラス	6	科目コード	0332
クラス	7	科目コード	0332
クラス	8	科目コード	0332

担当教員名 講師 赤井 朋子

1 年次 後期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

厳選された基本的で重要な文法項目の復習を通して、英語の「文構造」(文型と構文)の総合的理解を強化し、上級学年の英語や、薬学英语を学習するための基本的な言語知識と技能の確実な習得を目指す。

到達目標 (SBOs)

1. 5 文型を正確に識別し、その特徴を文法的に説明できる。
2. 文中における各品詞の文法的役割を説明できる。
3. 様々な構文を文法的に正しく分析し、その意味を説明できる。
4. 学習した「文構造」を応用して、日本語を文法にかなった英文に直すことができる。
5. 日本語には存在しない品詞 (前置詞や冠詞など) の意味と用法を説明できる。
6. 英語独自の文法範疇 (仮定法など) に含まれる形式を識別し、その表現意図 (意味) を説明できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 修飾表現 (Ⅱ) | 副詞の用法 |
| 2. 修飾表現 (Ⅲ) | 関係詞の基本的用法 |
| 3. 修飾表現 (Ⅳ) | 関係詞の注意すべき用法(1) |
| 4. 修飾表現 (Ⅴ) | 関係詞の注意すべき用法(2) |
| 5. 程度の表現 | 形容詞、副詞による比較表現とその用法 |
| 6. 理解度確認小テスト | |
| 7. 主観を反映する表現 (Ⅰ) | 法助動詞の用法 |
| 8. 主観を反映する表現 (Ⅱ) | 仮定法の用法(1) |
| 9. 主観を反映する表現 (Ⅱ) | 仮定法の用法(2) |
| 10. 空間と時間を表す前置詞 | 場所と時間の前置詞の用法 |
| 11. 様々な関係を表す前置詞 | 原因、理由、目的、手段などを表す前置詞の用法 |
| 12. 文の連結と接続詞 | 等位接続詞と従位接続詞の用法 |
| 13. 否定表現と省略表現 | 全体否定、部分否定と代用・省略表現 |
| 14. 理解度確認小テスト | |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点によって総合的に評価する。

教科書

Learn More Grammar (三修社)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

予習・復習をしっかりと行い、出席を継続すること。質問は講義時間の前後で対応する。

英語Ⅲ

習熟度別C

クラス	1	科目コード	0333
クラス	2	科目コード	0333
クラス	3	科目コード	0333
クラス	4	科目コード	0333
クラス	5	科目コード	0333
クラス	6	科目コード	0333
クラス	7	科目コード	0333
クラス	8	科目コード	0333

担当教員名 教授 田中 研治

1 年次 後期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

厳選された基本的で重要な文法項目の復習を通して、英語の「文構造」(文型と構文)の総合的理解を強化し、上級学年の英語や、薬学英语を学習するための基本的な言語知識と技能の確実な習得を目指す。

到達目標 (SBOs)

1. 5 文型を正確に識別し、その特徴を文法的に説明できる。
2. 文中における各品詞の文法的役割を説明できる。
3. 様々な構文を文法的に正しく分析し、その意味を説明できる。
4. 学習した「文構造」を応用して、日本語を文法にかなった英文に直すことができる。
5. 日本語には存在しない品詞 (前置詞や冠詞など) の意味と用法を説明できる。
6. 英語独自の文法範疇 (仮定法など) に含まれる形式を識別し、その表現意図 (意味) を説明できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 修飾表現 (Ⅱ) | 副詞の用法 |
| 2. 修飾表現 (Ⅲ) | 関係詞の基本的用法 |
| 3. 修飾表現 (Ⅳ) | 関係詞の注意すべき用法(1) |
| 4. 修飾表現 (Ⅴ) | 関係詞の注意すべき用法(2) |
| 5. 程度の表現 | 形容詞、副詞による比較表現とその用法 |
| 6. 理解度確認小テスト | |
| 7. 主観を反映する表現 (Ⅰ) | 法助動詞の用法 |
| 8. 主観を反映する表現 (Ⅱ) | 仮定法の用法(1) |
| 9. 主観を反映する表現 (Ⅱ) | 仮定法の用法(2) |
| 10. 空間と時間を表す前置詞 | 場所と時間の前置詞の用法 |
| 11. 様々な関係を表す前置詞 | 原因、理由、目的、手段などを表す前置詞の用法 |
| 12. 文の連結と接続詞 | 等位接続詞と従位接続詞の用法 |
| 13. 否定表現と省略表現 | 全体否定、部分否定と代用・省略表現 |
| 14. 理解度確認小テスト | |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点によって総合的に評価する。

教科書

Learn More Grammar (三修社)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

予習・復習をしっかり行い、出席を継続すること。質問は講義時間の前後で対応する。

基礎
教育

教
養
教育

専
門
教育

英語Ⅳ

クラス	1	科目コード	0341
クラス	5	科目コード	0345

担当教員名 講師（非常勤） 大深 悦子

1 年次 後期 必修 1 単位

一般目標（GIO）

比較的長い英文の速読、速解には文章を読むための技術が必要である。英文の基本であるパラグラフの多様な論理的展開を追体験しながら、効果的で確実な英語読解力を養成する。同時に、今までに学んできたパラグラフ構造の知識を用いて英文を書く力を伸ばす。

到達目標（SBOs）

1. 読解の対象となる英文の大意を迅速に把握し、それを口頭で説明したり、文章で表現できる。
2. パラグラフにおける主題や主題文を指摘できる。
3. パラグラフ内の、あるいはパラグラフ間の論理的展開を示す標識語句とその意味を説明できる。
4. 読解の対象となる英文の文法構造を把握し、意味を正確に理解できる。
5. パラグラフごとに筆者の主張点を読み取り、読み手としての主体的な考えや意識を明確化できる。
6. パラグラフ構成の特徴を把握し、その展開を図や言葉で説明できる。
7. 一つのトピックについて自分で調べ、これまでに学んできたパラグラフ構造の知識を使って英語で書くことができる。

授業内容（項目・内容）

- | | |
|--------------------------|--|
| 1. 導入 | 授業内容・評価方法などの説明と前期の復習 |
| 2. Unit 12 | Identifying the Main Idea (1) |
| 3. Writing Exercise (1) | Paragraph Writing |
| 4. Unit 13 | Identifying the Main Idea (2) |
| 5. Unit 14 | Identifying the Main Idea (3) |
| 6. Unit 15 | Identifying Similarities and Differences |
| 7. Writing Exercise (2) | Paragraph Writing |
| 8. Unit 16 | Identifying Exemplification |
| 9. Unit 17 | Identifying Cause and Effect (1) |
| 10. Writing Exercise (3) | Paragraph/Essay Writing |
| 11. Unit 18 | Identifying Cause and Effect (2) |
| 12. Unit 19 | Making Predictions |
| 13. Unit 20 | Making Inferences |
| 14. 後期のまとめ | |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点、4.小テストによって総合的に評価する。

教科書

Think in English (2): Essential Reading Skills for Japanese Students (Macmillan Languagehouse)
(必要に応じてプリント配付)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

非常勤のため、質問は、E-mailで行うか、講義時間の前後、あるいは予約にて対応する。

英語Ⅳ

クラス	2	科目コード	0342
クラス	6	科目コード	0346

担当教員名 講師（非常勤） 相本 資子

1 年次 後期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

比較的長い英文の速読、速解には文章を読むための技術が必要である。英文の基本は文章表現の首尾一貫性を維持するためのパラグラフであり、その多様な論理的展開を追体験しながら効果的で確実な英語読解力を養成する。

到達目標 (SBOs)

1. 読解の対象となる英文の大意を把握し口頭で説明したり、文章で表現できる。
2. パラグラフにおける主題や主題文を指摘できる。
3. パラグラフ内の、あるいはパラグラフ間の論理的展開を示す標識語句とその意味を説明できる。
4. 読解の対象となる文章全体、あるいはパラグラフの細部情報を適切に自分の言葉で説明できる。
5. パラグラフごとに筆者の主張点を読み取り、読み手としての主体的な考えや意識を明確化できる。
6. パラグラフ構成の特徴（例示、分類、時間的順序、空間的配列、比較対照、など）を把握し、その展開を図や言葉で説明できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 1. Unit 11 | 重要な情報を要約するストラテジーを磨く |
| 2. Unit 12 | 必要な情報をスピーディに把握するストラテジーを磨く |
| 3. Unit 13 | 視覚的な情報を効果的に使用する |
| 4. Unit 14 | 登場人物の心情や、場面の状況を読み取る |
| 5. Unit 15 | 予測しながら楽しく読む |
| 6. Unit 16 | 事実と意見を区別する |
| 7. Unit 17 | 明示情報から結論や筆者の立場を論理的に導き出す |
| 8. Unit 17 | 明示情報から結論や筆者の立場を論理的に導き出す |
| 9. Unit 18 | 批評読みを越えた英文の楽しさを感じる |
| 10. Unit 18 | 批評読みを越えた英文の楽しさを感じる |
| 11. Unit 19 | 英文記事の見出しを理解する |
| 12. Unit 19 | 英文記事の見出しを理解する |
| 13. Unit 20 | 現在のリーディング力を診断する |
| 14. Unit 20 | 現在のリーディング力を診断する |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点、4.クイズによって総合的に評価する。

教科書

Reader's Ark (金星堂)
(必要に応じてプリント配付)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

授業中の作業が大切になるので、出席はもちろんのこと、傾聴し真剣に問題に取り組むこと。できるだけ多く英語に触れてほしい。質問は講義の前後で対応する。

基礎
教育

教
養
教育

専
門
教育

英語Ⅳ

クラス	3	科目コード	0343
クラス	7	科目コード	0347

担当教員名 講師（非常勤） 野依 昭子

1 年次 後期 必修 1 単位

一般目標（GIO）

比較的長い英文の速読、速解には文章を読むための技術が必要である。英文の基本は文章表現の首尾一貫性を維持するためのパラグラフであり、その多様な論理的展開を追体験しながら効果的で確実な英語読解力を養成する。

到達目標（SBOs）

1. 読解の対象となる英文の大意を把握し口頭で説明したり、文章で表現できる。
2. パラグラフにおける主題や主題文を指摘できる。
3. パラグラフ内の、あるいはパラグラフ間の論理的展開を示す標識語句とその意味を説明できる。
4. 読解の対象となる文章全体、あるいはパラグラフの細部情報を適切に自分の言葉で説明できる。
5. パラグラフごとに筆者の主張点を読み取り、読み手としての主体的な考えや意識を明確化できる。
6. パラグラフ構成の特徴（例示、分類、時間的順序、空間的配列、比較対照、など）を把握し、その展開を図や言葉で説明できる。

授業内容（項目・内容）

- | | |
|---------------------------------------|---------------------|
| 1. 授業の方針と説明 | |
| 2. Making Objects invisible | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 3. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 4. Roller Coaster Crash | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 5. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 6. Chinese Sports Markets | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 7. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 8. Fixation with French Luxury Brands | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 9. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 10. Largest Payout Ever | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 11. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 12. Eating Fish during Pregnancy | パラグラフ全体の通読および内容理解 |
| 13. 同上 | 各パラグラフの要約および全体の問題提議 |
| 14. 授業のまとめ | |

成績評価方法

- 1.出席、2.定期試験、3.平常点によって総合的に評価する。

教科書

English in the Media 2008（金星堂）
（必要に応じてプリント配付およびビデオ鑑賞）

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

ひんばんに辞書を引いて判らない単語の意味を調べること。
予習、復習の際、テキストを黙読するだけでなく、努めて音読もすること。

英語Ⅳ

クラス	4	科目コード	0344
クラス	8	科目コード	0348

担当教員名 講師（非常勤） 田中 実

1 年次 後期 必修 1 単位

一般目標 (GIO)

Listeningの後、One Paragraph毎に読解し、大意をつかんだ後、全Paragraphで意図されている内容把握に努め、Paragraph感覚を養う。

到達目標 (SBOs)

1. 英文全体を聞くことができる。
2. Paragraph毎の英文を聞いて、中身が理解できる。
3. Paragraph毎の英文を一文一文、正確に読解できる。
4. Paragraph毎の大意を把握できる。
5. 理解度の確認のための練習問題を解くことができる。
6. さまざまな練習問題をこなすことができる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. Chapter V(1) | Listening→Reading |
| 2. Chapter V(2) | Listening→Reading |
| 3. Chapter V(3) | Reading→Exercises |
| 4. Chapter VI(1) | Listening→Reading |
| 5. Chapter VI(2) | Listening→Reading |
| 6. Chapter VI(3) | Reading→Exercises |
| 7. Chapter VII(1) | Listening→Reading |
| 8. Chapter VII(2) | Listening→Reading |
| 9. Chapter VII(3) | Reading→Exercises |
| 10. Chapter VIII(1) | Listening→Reading |
| 11. Chapter VIII(2) | Listening→Reading |
| 12. Chapter VIII(3) | Reading→Exercises |
| 13. Chapter IX(1) | Listening→Reading |
| 14. Chapter IX(2) | Reading→Exercises |

成績評価方法

定期試験、出席状況、平常点により総合的に評価する。

教科書

Essential Interactive Reader (CD付き) (Kinseido)

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

予習・復習をし、毎回出席すること。

中国語 I

担当教員名 講師（非常勤） レイハン・パタール

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0402
クラス	2	科目コード	0402
クラス	3	科目コード	0402
クラス	4	科目コード	0402
クラス	5	科目コード	0402
クラス	6	科目コード	0402
クラス	7	科目コード	0402
クラス	8	科目コード	0402

一般目標（GIO）

中国語の発音と基本的な文法を習得する。

到達目標（SBOs）

1. 中国語の特徴を理解する。
2. ピンインを習得する。
3. 基本単語を把握する。
4. 簡単な自己紹介ができる。
5. 基礎文法を習得する。
6. 簡単な日常会話ができる。

授業内容（項目・内容）

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 単母音、子音、四声 | a,o,e,・・・,b,p,m,f,・・・ |
| 2. 子音 | g,k,h,j,q,x, ・・・ |
| 3. 子音 | z,c,s, ・・・ |
| 4. 複母音 | ai,ei,ao,ou, ・・・ |
| 5. 複母音 | ua,uo,ui, ・・・ |
| 6. 複母音 | an,en,in, ・・・ |
| 7. 第1課 | 人称代名詞、“是”の文 |
| 8. 第1課、第2課 | 指示代名詞、疑問文 |
| 9. 第2課 | “的”の用法、副詞 |
| 10. 第3課 | 動詞の文、「所有」を表す“有” |
| 11. 第3課、第4課 | 助数詞、指示代名詞 |
| 12. 第4課 | 形容詞の文 |
| 13. 第5課 | 「完了」を表す“了”、“想” |
| 14. 第5課 | 「所在」を表す“在” |

成績評価方法

試験および出席、宿題などによって総合的に評価する。

教科書

竹島金吾監修 <最新版> 『中国語はじめての一步』 白水社

指定参考書

塚本慶一監修 <新版> 『一年生のコミュニケーション中国語』 白水社
 関中研二共著 『中国語キャンパス』 基礎編 朝日出版社
 本間史、孟広学著 『中国語ポイント42』 白水社

学生へのアドバイス

講義は連続性があるため、次の講義時間までに、前の内容を復習し、ある程度把握することを求めます。
 質問は講義時間の前後、あるいはメールで受け付けます。

韓国語 I

担当教員名 講師（非常勤） 朴 恩珠

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0403
クラス	2	科目コード	0403
クラス	3	科目コード	0403
クラス	4	科目コード	0403
クラス	5	科目コード	0403
クラス	6	科目コード	0403
クラス	7	科目コード	0403
クラス	8	科目コード	0403

一般目標 (GIO)

外国語として韓国語を学び、言語を通して隣国の人々の生活や文化を知ることによって、自分の世界を広げる。

到達目標 (SBOs)

1. 韓国語を書く、読む、話すこと。
2. 挑戦：①自己紹介ができる。②韓国語の基本フレーズを覚える。③自分で簡単な韓国語文を作る。
④学んだ韓国語を聞き取る。⑤韓国人と簡単な会話ができる。
3. 外国語を学ぶことの楽しさを知る。

授業内容 (項目・内容)

1. ハングルの仕組みと歴史、基礎フレーズ1
2. 子音と母音の発音、あいさつ1
3. 文字を読む、あいさつ2
4. 読む、書く、聞く練習
5. 読む、書く、話す、基本フレーズ2
6. 自己紹介1、自己紹介2
7. 家族（友達）紹介1、家族（友達）紹介2
8. 格助詞、基礎文法1
9. シミュレーション（覚えたものを基にペア（グループ）を組んで実際に会話をする）
10. 基礎文法2、基礎フレーズ2
11. 基礎文法3、基礎フレーズ3
12. 基礎文法にそって文を作ってみる
13. 簡単な会話文を作る（ペア（グループ）を組んで）
14. 自分が作った文でペア（グループ）ごとに話す

成績評価方法

期末の会話テストと授業時に行う小テストで60%、平常点（宿題、授業参加度、出席など）40%の割合で総合評価する。

教科書

金眞・柳圭相・芦田麻樹子著『みんなで学ぶ韓国語－文法編－』（CD付き）朝日出版社
金眞・松井聖一郎著『みんなで学ぶ韓国語－会話編－』（CD付き）朝日出版社

指定参考書

朝鮮語辞典（小学館・韓国金星出版社共同編集）

学生へのアドバイス

知らない、知りたいことがあったら遠慮せず直ちに質問する。
外国語学習は持続的な訓練で上達するものなので積極的な授業参加が望ましい。

ドイツ語 I

担当教員名 教授 春山 清純

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0400
クラス	2	科目コード	0400
クラス	3	科目コード	0400
クラス	4	科目コード	0400
クラス	5	科目コード	0400
クラス	6	科目コード	0400
クラス	7	科目コード	0400
クラス	8	科目コード	0400

一般目標 (GIO)

ドイツ語の基本的な運用能力を習得する。

到達目標 (SBOs)

1. ドイツ語を通して、ドイツ文化およびヨーロッパの文化に対する関心を深める。
2. ドイツ語の単語を正しく発音できる。
3. ドイツ語文法の概要を把握する。
4. 辞書を引いて、平易なドイツ語の文章を読むことができる。
5. ドイツ語で簡単な日常会話ができる。
6. ドイツ語で簡単な文章を書くことができる。

授業内容 (項目・内容)

- | | | |
|---------|---------|---|
| 1.~2. | 導入説明と発音 | ヨーロッパの中のドイツ、日本とドイツの関係について概説
アルファベットの読み方を説明 |
| 3.~4. | 第 1 課 | 人称代名詞、動詞の現在人称変化 |
| 5.~6. | 第 2 課 | 名詞の性、語順 |
| 7.~8. | 第 3 課 | 定冠詞と名詞の格変化、名詞の複数形 |
| 9.~10. | 第 4 課 | 不定冠詞と不定冠詞類 |
| 11.~12. | 第 5 課 | 不規則変化動詞 (1) |
| 13.~14. | 第 6 課 | 不規則変化動詞 (2) |

到達目標は、ドイツ語 I、II で、共通ですが、I では、基礎の中の基礎を学びます。基礎とは、名詞系の変化と動詞系の変化、及びドイツ語の文で最も重要な動詞の位置です。この三つのポイントに常に注目しながら、ドイツ語に慣れていってください。

言葉は文化です。言葉の中に文化と歴史が凝縮されています。ドイツ語と英語は近い親戚ですが、異なった歴史を歩んできました。それゆえ二つの言葉には、似たところと異なったところがあります。そこが最初は難しいように思えますが、だんだんと慣れてくれば味わい深いところでもあります。ドイツ語の面白さを一緒に味わいましょう。

成績評価方法

出席、試験および平常の授業への参加度を勘案して

教科書

『ドイツ語インフォメーション』 秋田静男ほか著 朝日出版社

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

質問や相談は随時受け付けます。4 号館 2 F の人文科学第1研究室へ来てください。

ドイツ語 I

担当教員名 准教授 畑 公也

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0401
クラス	2	科目コード	0401
クラス	3	科目コード	0401
クラス	4	科目コード	0401
クラス	5	科目コード	0401
クラス	6	科目コード	0401
クラス	7	科目コード	0401
クラス	8	科目コード	0401

一般目標 (GIO)

ドイツ語の基本的な運用能力を習得する。

到達目標 (SBOs)

1. ドイツ語を通して、ドイツ文化およびヨーロッパの文化に対する関心を深める。
2. ドイツ語の単語を正しく発音できる。
3. ドイツ語文法の概要を把握する。
4. 辞書を引いて、平易なドイツ語の文章を読むことができる。
5. ドイツ語で簡単な日常会話ができる。
6. ドイツ語で簡単な文章を書くことができる。

授業内容 (項目・内容)

- | | | |
|---------|---------|---|
| 1.~2. | 導入説明と発音 | ヨーロッパの中のドイツ、日本とドイツの関係について概説
アルファベットの読み方を説明 |
| 3.~4. | 第1課 | 人称代名詞、動詞の現在人称変化 |
| 5.~6. | 第2課 | 名詞の性、語順 |
| 7.~8. | 第3課 | 定冠詞と名詞の格変化、名詞の複数形 |
| 9.~10. | 第4課 | 不定冠詞と不定冠詞類 |
| 11.~12. | 第5課 | 不規則変化動詞 (1) |
| 13.~14. | 第6課 | 不規則変化動詞 (2) |

到達目標は、ドイツ語 I、II で、共通ですが、I では、基礎の中の基礎を学びます。基礎とは、名詞系の変化と動詞系の変化、及びドイツ語の文で最も重要な動詞の位置です。この三つのポイントに常に注目しながら、ドイツ語に慣れていってください。

言葉は文化です。言葉の中に文化と歴史が凝縮されています。ドイツ語と英語は近い親戚ですが、異なった歴史を歩んできました。それゆえ二つの言葉には、似たところと異なったところがあります。そこが最初は難しいように思えますが、だんだんと慣れてくれば味わい深いところでもあります。ドイツ語の面白さを一緒に味わいましょう。

成績評価方法

出席、試験および平常の授業への参加度を勘案して

教科書

『ドイツ語インフォメーション』 秋田静男ほか著 朝日出版社

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

質問や相談は随時受け付けます。4号館2Fの人文科学第2研究室へ来てください。

中国語Ⅱ

担当教員名 講師（非常勤） レイハン・パタール

1、2年次 後期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0412
クラス	2	科目コード	0412
クラス	3	科目コード	0412
クラス	4	科目コード	0412
クラス	5	科目コード	0412
クラス	6	科目コード	0412
クラス	7	科目コード	0412
クラス	8	科目コード	0412

一般目標（GIO）

中国語の基礎を身に付ける。

到達目標（SBOs）

1. 基本単語を把握する。
2. 基礎文法を理解する。
3. 辞書を引いて簡単な文書を読むことができる。
4. 簡単な日常会話ができる。
5. 自己紹介ができる。
6. 簡単な文書を書くことができる。

授業内容（項目・内容）

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 第6課 | 数字、日付・時刻を表す語 |
| 2. 第6課 | 「動作の時点」を言う表現 |
| 3. 第7課 | 「動作の場所」と「距離」を表す語 |
| 4. 第7課 | 存在を表す「有」、反復疑問文 |
| 5. 第8課 | 「時間量」を表す語、助動詞「得」 |
| 6. 第8課 | 場所・時間の起点を表す語 |
| 7. 第9課 | 「過去の経験」を表す語、「給」「跟」 |
| 8. 第9課 | 「是……的」の文 |
| 9. 第10課 | 「動作の程度」を言う表現 |
| 10. 第10課 | 助動詞「能」、「会」 |
| 11. 第11課 | 「動作の進行」を表す「在」 |
| 12. 第11課 | 「～しに行く（来る）」の表し方 |
| 13. 第12課 | 比較、類似の表現 |
| 14. 第12課 | 比較、類似の表現、復習 |

成績評価方法

試験および出席、宿題などによって総合的に評価する。

教科書

竹島金吾監修 <最新版> 『中国語はじめての一步』 白水社

指定参考書

塚本慶一監修 <新版> 『一年生のコミュニケーション中国語』 白水社
 関中研二共著 『中国語キャンパス』 基礎編 朝日出版社
 本間史、孟広学著 『中国語ポイント42』 白水社

学生へのアドバイス

講義は連続性があるため、次の講義時間までに、前の内容を復習し、ある程度把握することを求めます。
 質問は講義時間の前後、あるいはメールで受け付けます。

韓国語Ⅱ

担当教員名 講師（非常勤） 朴 恩珠

1、2 年次 後期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0413
クラス	2	科目コード	0413
クラス	3	科目コード	0413
クラス	4	科目コード	0413
クラス	5	科目コード	0413
クラス	6	科目コード	0413
クラス	7	科目コード	0413
クラス	8	科目コード	0413

一般目標 (GIO)

外国語を話すことの楽しさを知り、それによって学ぶことに対する向上心が芽生え、自分をもっと理想的な人に磨くことができる。

到達目標 (SBOs)

1. 語彙力の拡大。
2. 現地に行った時：①予約、買い物、注文ができる。②万が一事故が発生した場合（病気、忘れ物など）、その時の具合や状況が韓国語で説明できる。
3. 韓国語ならではの表現を学び、よりスムーズに会話ができる。

授業内容 (項目・内容)

1. 復習
2. 身近なものを表現する(語彙力の拡大)
3. 接続詞1、言い回し
4. 接続詞2、韓国語文を読む
5. 自分で覚えた単語で文を作る
6. 尋ねる、表現1
7. 友達を誘う、表現2
8. 買い物、表現3
9. 注文、表現4
10. シミュレーション（覚えたものを基にペア（グループ）を組んで実際の会話に挑戦）
11. 旅行 / 1 予約、2 確認、3 情報収集
12. 復習、練習
13. 現地で困ることが起きた時（病気、忘れ物など）
14. 復習、まとめ

成績評価方法

期末の会話テストと授業時に行う小テストで60%、平常点（宿題、授業参加度、出席など）40%の割合で総合評価する。

教科書

金眞・柳圭相・芦田麻樹子著『みんなで学ぶ韓国語－文法編－』（CD付き）朝日出版社
金眞・松井聖一郎著『みんなで学ぶ韓国語－会話編－』（CD付き）朝日出版社

指定参考書

朝鮮語辞典（小学館・韓国金星出版社共同編集）

学生へのアドバイス

知らない、知りたいことがあったら遠慮せずに直ちに質問する。
外国語学習は持続的な訓練で上達するものなので積極的な授業参加が望ましい。

ドイツ語Ⅱ

担当教員名 教授 春山 清純

1、2年次 後期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0410
クラス	2	科目コード	0410
クラス	3	科目コード	0410
クラス	4	科目コード	0410
クラス	5	科目コード	0410
クラス	6	科目コード	0410
クラス	7	科目コード	0410
クラス	8	科目コード	0410

一般目標 (GIO)

ドイツ語の基本的な運用能力を習得する。

到達目標 (SBOs)

1. ドイツ語を通して、ドイツ文化およびヨーロッパの文化に対する関心を深める。
2. ドイツ語の単語を正しく発音できる。
3. ドイツ語文法の概要を把握する。
4. 辞書を引いて、平易なドイツ語の文章を読むことができる。
5. ドイツ語で簡単な日常会話ができる。
6. ドイツ語で簡単な文章を書くことができる。

授業内容 (項目・内容)

1.～2.	復習	前期の習得事項の復習
3.～4.	第7課	前置詞
5.～6.	第8課	話法の助動詞
7.～8.	第9課	分離動詞
9.～10.	第10課	形容詞、再帰動詞
11.～12.	第11課	動詞の三基本形、過去形
13.～14.	第12課	現在完了形

この授業は、前期のドイツ語Ⅰの内容を引き継ぐものです。それゆえ、ドイツ語Ⅰを受講したものだけが、受講できます。

ここでは、楽しみながら、初修の外国語であるドイツ語になれ親しんでください。そしてドイツ語を知ることによって、ヨーロッパ、つまりまだよく知らない世界に向かって新しい窓をひとつ開いてください。世界は、日本とアメリカだけで成り立っているのではないのですから。

成績評価方法

出席、試験および平常の授業への参加度を勘案して

教科書

ドイツ語Ⅰと同じです。

『ドイツ語インフォメーション』秋田静男ほか著 朝日出版社

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

質問や相談は随時受け付けます。4号館2Fの人文科学第1研究室へ来てください。

ドイツ語Ⅱ

担当教員名 准教授 畑 公也

1、2 年次 後期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0411
クラス	2	科目コード	0411
クラス	3	科目コード	0411
クラス	4	科目コード	0411
クラス	5	科目コード	0411
クラス	6	科目コード	0411
クラス	7	科目コード	0411
クラス	8	科目コード	0411

一般目標 (GIO)

ドイツ語の基本的な運用能力を習得する。

到達目標 (SBOs)

1. ドイツ語を通して、ドイツ文化およびヨーロッパの文化に対する関心を深める。
2. ドイツ語の単語を正しく発音できる。
3. ドイツ語文法の概要を把握する。
4. 辞書を引いて、平易なドイツ語の文章を読むことができる。
5. ドイツ語で簡単な日常会話ができる。
6. ドイツ語で簡単な文章を書くことができる。

授業内容 (項目・内容)

1～2.	復習	前期の習得事項の復習
3～4.	第7課	前置詞
5～6.	第8課	話法の助動詞
7～8.	第9課	分離動詞
9～10.	第10課	形容詞、再帰動詞
11～12.	第11課	動詞の三基本形、過去形
13～14.	第12課	現在完了形

この授業は、前期のドイツ語Ⅰの内容を引き継ぐものです。それゆえ、ドイツ語Ⅰを受講したものだけが、受講できます。

ここでは、楽しみながら、初修の外国語であるドイツ語になれ親しんでください。そしてドイツ語を知ることによって、ヨーロッパ、つまりまだよく知らない世界に向かって新しい窓をひとつ開いてください。世界は、日本とアメリカだけで成り立っているのではないのですから。

成績評価方法

出席、試験および平常の授業への参加度を勘案して

教科書

ドイツ語Ⅰと同じです。

『ドイツ語インフォメーション』秋田静男ほか著 朝日出版社

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

質問や相談は随時受け付けます。4号館2Fの人文科学第2研究室へ来てください。

現代社会論

担当教員名 准教授 松家 次朗

1、2年次 前期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0501
クラス	2	科目コード	0501
クラス	3	科目コード	0501
クラス	4	科目コード	0501
クラス	5	科目コード	0501
クラス	6	科目コード	0501
クラス	7	科目コード	0501
クラス	8	科目コード	0501

一般目標 (GIO)

現代社会におけるさまざまな倫理問題の特徴を分析し、現代社会の問題解決の方法について学ぶ。日本の現代社会の特徴を、さまざまなキーワードを通して考察し、問題解決の方向を探る。

到達目標 (SBOs)

1. 現代社会の特徴について学ぶ。
2. 民主主義社会の基本的な倫理的原則について学ぶ。
3. 自由と自己決定権の関係について学ぶ。
4. 個人の利益と社会の利益の関係について学ぶ。

授業内容 (項目・内容)

1. 現代社会の特徴Ⅰ
2. 現代社会の特徴Ⅱ
3. 現代社会の特徴Ⅲ
4. 民主主義社会の倫理的原則について考えるⅠ
5. 民主主義社会の倫理的原則について考えるⅡ
6. 中間試験
7. 生命倫理と民主主義社会Ⅰ
8. 生命倫理と民主主義社会Ⅱ
9. 生命倫理と民主主義社会Ⅲ
10. 現代社会と医療Ⅰ
11. 現代社会と医療Ⅱ
12. 最終試験

成績評価方法

出席と試験によって総合的に評価する。

教科書

薬師院仁志『日本とフランス 二つの民主主義』光文社新書

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

教科書はあくまで参考とし、講義では他の様々な考え方を紹介しますので、出席することは必須です。分からないことは授業中でも質問してください。

女性と法

担当教員名 准教授 大久保 一 徳

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0502
クラス	2	科目コード	0502
クラス	3	科目コード	0502
クラス	4	科目コード	0502
クラス	5	科目コード	0502
クラス	6	科目コード	0502
クラス	7	科目コード	0502
クラス	8	科目コード	0502

一般目標 (GIO)

家庭生活において、いかに女性の権利が確立され、発展しつつあるのか、あるいは逆に侵害され、後退しつつあるのか、その現状と問題点を考察する。

到達目標 (SBOs)

1. 女性の地位向上をめざした闘いのあとを振り返り、女性と法の関わりを見る。
2. 女性にとって身近で、親しみやすい家族に関する法律を取り上げ、女性の権利擁護を考える。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| 1. 大日本帝国憲法下の女性 | 帝国憲法下の女性、明治民法下の女性 |
| 2. 現行憲法と女性 | 現行憲法下の女性、現行民法下の女性 |
| 3. 女性と家族 | 家族法とは、家族法の変遷、親族とは |
| 4. 結婚 | 憲法24条、結婚の成立、結婚の効果 |
| 5. 親子 | 親子の関係、実子、養子 |
| 6. 親権・後見・保佐 | 親権の当事者、親権の効力、後見、保佐 |
| 7. 離婚 | 離婚の手続、裁判離婚、調停と審判、離婚と身分関係・財産関係、戸籍 |
| 8. 扶養 | 扶養の義務、扶養の順位・程度・方法 |
| 9. 女性と相続 | 相続とは、明治民法下の相続、相続の開始 |
| 10. 相続人 | 相続人、相続能力、相続の欠格、相続人の廃除 |
| 11. 相続財産 | 相続財産の範囲、祭祀財産、遺産の分割 |
| 12. 相続分 | 相続分の定め方、寄与相続分 |
| 13. 相続の承認と放棄 | 相続の承認と放棄、財産の分離 |
| 14. 遺言と遺留分 | 遺言の方式、遺言の効力と執行、遺留分 |

成績評価方法

受講態度と試験の成績を総合的に評価する。

教科書

『女性と法』（大久保ほか、法律文化社）

指定参考書

『憲法の本質』（浦田、日本評論社）

学生へのアドバイス

大久保の研究室 4 号館 2 階
質問は随時受け付けます。在室中ならいつでも OK です。

医療と薬学の歴史

— 薬学の役割、薬剤師の役割 —

担当教員名 准教授 長嶺 幸子

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0504
クラス	2	科目コード	0504
クラス	3	科目コード	0504
クラス	4	科目コード	0504
クラス	5	科目コード	0504
クラス	6	科目コード	0504
クラス	7	科目コード	0504
クラス	8	科目コード	0504

一般目標 (GIO)

いつの時代でも病気のない社会はない。それぞれの時代の社会のニーズに応じて、医学、薬学は発展してきた。社会と医療、社会と薬学の関係を歴史的に学ぶことで、現代社会で薬学、薬剤師に何が求められているのか、またどうあるべきかを考えていきたい。

到達目標 (SBOs)

1. 薬学の発展と薬剤師の職能の変化について概説できる。
2. 日本の医療保障制度について概説できる。
3. 諸外国の医療保障制度について概説できる。
4. 医療と経済について概説できる。
5. 医療における薬剤師の役割について概説できる。
6. 医薬品開発について概説できる。
7. 薬剤疫学と薬害について概説できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|---------------|---------------------------------------|
| 1. 薬学の発展と薬剤師 | 医療と薬学の発展を歴史的に考察し、薬学、薬剤師の果たしてきた役割職能の変化 |
| 2. 医療環境の変化 | 医療提供体制と医療法について |
| 3. 医療保障制度 | 医療保険制度、介護保険制度について |
| 4. 医療保険制度と薬剤師 | 薬価基準制度と保険調剤について |
| 5. 医療と経済 | 国民医療費の構造、動向について、国民医療費の国際比較 |
| 6. 薬剤師と医療 | 病院薬剤師、薬局薬剤師の業務と役割、地域社会における薬剤師の役割 |
| 7. 医薬品の開発 | 医薬品の開発と治験について |
| 8. 薬剤疫学 | 薬剤疫学と薬剤師 |
| 9. 薬害の歴史 | 薬害について、具体例と背景 |
| 10. 薬学の役割 | 薬学教育の変遷と薬学の役割 |

成績評価方法

出席および試験によって、総合的に評価する。

教科書

『社会薬学への招待』 (法律文化社)

指定参考書

『社会薬学入門』 (法律文化社)
スタンダード薬学シリーズ 『ヒューマニズム・薬学入門』、『薬学と社会』 (日本薬学会編)
『薬事関係法規・制度』 (法律文化社)

学生へのアドバイス

講義は受身でなく、積極的な態度で参加すること。
薬学を学ぶことで、社会に何を還元できるか、「考える力」を身につけてほしい。

アメリカ文化論

担当教員名 講師（非常勤） 相本 資子

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0522
クラス	2	科目コード	0522
クラス	3	科目コード	0522
クラス	4	科目コード	0522
クラス	5	科目コード	0522
クラス	6	科目コード	0522
クラス	7	科目コード	0522
クラス	8	科目コード	0522

一般目標 (GIO)

「自由と民主主義」を標榜してきた世界一の大国アメリカが、昨今は国際協調を無視し単独主義を貫いている。この複雑で矛盾だらけのアメリカに対する理解を深めることによって、視野を広げ、国際社会に参加するための基本的態度を養う。また、上級学年の総合文化演習を受講するための基礎的知識を習得する。

到達目標 (SBOs)

1. アメリカが独立したときの基本的理念を概説できる。
2. アメリカの民族的多様性を概説できる。
3. アメリカにおける少数民族の立場を概説できる。
4. アメリカの宗教観を概説できる。
5. アメリカの外交的態度を概説できる。
6. アメリカの女性をジェンダーという観点から概説できる。
7. 映画、ファンタジー、音楽などの大衆文化から見えるアメリカ文化を概説できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1. 「アメリカ文化論」を学ぶ意味 | 「ソフト・パワー」 |
| 2. アメリカの理念と矛盾 | 「共和国と帝国」 |
| 3. 映画から見る「共和国と帝国」 | 『インディペンデンス・デイ』『スター・ウォーズ』 |
| 4. 人種問題における帝国主義 | 移民の流れ |
| 5. 先住アメリカ人 | 歴史と文化 |
| 6. 先住アメリカ人 | 歴史と文化 |
| 7. アフリカ系アメリカ人 | 歴史と文化 |
| 8. アフリカ系アメリカ人 | 歴史と文化 |
| 9. 領土拡張における帝国主義 | 明白なる運命 |
| 10. 大衆文化 | 児童文学 |
| 11. 大衆文化 | 児童文学 |
| 12. 大衆文化 | 西部劇 |
| 13. 大衆文化 | ディズニーの世界 |
| 14. まとめ | |

成績評価方法

出席、試験、平常の受講態度によって総合的に評価する。

教科書

トピックごとにそのつどプリントを用意する。

指定参考書

- 小田隆裕他編 『事典現代のアメリカ』 大修館書店
高村宏子他編 『アメリカ合衆国とは何か』 雄山閣出版
徳永由紀子他編 『アメリカン・カルチュラル・スタディーズ』 萌書房

学生へのアドバイス

新聞、ニュース、映画などを通して、できるだけアメリカに興味を持ってほしい。
質問は講義の前後で対応、または予約にて対応する。

アジア文化論

担当教員名 講師（非常勤） レイハン・パタール

1、2年次 前期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0523
クラス	2	科目コード	0523
クラス	3	科目コード	0523
クラス	4	科目コード	0523
クラス	5	科目コード	0523
クラス	6	科目コード	0523
クラス	7	科目コード	0523
クラス	8	科目コード	0523

一般目標（GIO）

ユーラシア大陸の中心部に位置し、シルクロードの要衝である中国新疆ウイグル自治区（以下新疆とする）ではさまざまな文化を持つ集団が生活している。本講義では、新疆及び主にこの地で暮らしているウイグルと呼ばれている人々の生活を中心に話を展開し、シルクロードの多文化社会の現状についての理解を深めることを目標にする。

到達目標（SBOs）

1. 新疆の地理的位置の重要性について概説できる。
2. 新疆の自然環境の特徴及び気候の特徴について概説できる。
3. 多文化社会としての新疆について概説できる。
4. 新疆の生活様式について概説できる。
5. ウイグルの信仰の変遷と風俗習慣について理解する。
6. 「ウイグル」の意味と由来について理解する。
7. 日本とのかかわりについて理解する。

授業内容（項目・内容）

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. オリエンテーション | |
| 2. 新疆の地理的位置 | 新疆の地理的位置とその重要性を概説する |
| 3. 新疆の自然環境 | 新疆の自然環境の特徴、気候の特徴について概説する |
| 4. 新疆の生活様式（1） | オアシス農耕 |
| 5. 新疆の生活様式（2） | 移動牧畜 |
| 6. 新疆の生活様式（3） | 商業、工業、鉱業 |
| 7. 新疆の人々 | 新疆で暮らす各民族の言語、宗教、生活様式 |
| 8. ウイグルとは | 「ウイグル」の意味と由来 |
| 9. ウイグルの言語と文字 | 現代ウイグル語の特徴とウイグルの文字文化について概説する |
| 10～11.ウイグルの信仰と風俗習慣 | ウイグルの信仰の変遷と風俗習慣について概説する |
| 12～13.新疆と日本 | 日本とのかかわりについて概説する |
| 14. まとめ | |

成績評価方法

試験、および出席、受講態度などによって総合的に評価する。

教科書

適宜プリントを配付する。
映像資料としてNHK『シルクロード』などを使用する予定。

指定参考書

『中央ユーラシア史』 小松久男 山川出版社
『宋と中央ユーラシア』 伊原 弘・梅村 坦 中央公論社
『草原とオアシス』 山田信夫 講談社

学生へのアドバイス

授業に毎回出席し、メモを取ることを求めます。質問は講義時間の前後、あるいはメールで受け付けます。

日本文化論

担当教員名 講師（非常勤） 佐藤 真知子

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0524
クラス	2	科目コード	0524
クラス	3	科目コード	0524
クラス	4	科目コード	0524
クラス	5	科目コード	0524
クラス	6	科目コード	0524
クラス	7	科目コード	0524
クラス	8	科目コード	0524

一般目標 (GIO)

日本文化論を身につけるために、特に日本独自の文学形式である俳句に焦点を絞り、作品を丁寧に解釈することを通して、その史的発展を理解する。

到達目標 (SBOs)

1. 俳諧の誕生とその変遷について概説できる。
2. 俳句を解釈できる。
3. 芭蕉について人物像を構築する。
4. 芭蕉の紀行文を解釈できる。
5. 芭蕉の作品について論述できる。
6. 芭蕉と同時代の作品を知る。
7. 文化的教養を身につけて俳句を創作する。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 俳諧の歴史 | 俳諧の字義および誕生 |
| 2. 俳諧の歴史 | 俳諧の確立と諸流派 |
| 3. 俳句創作 | 作品理解の一段階としての創作 |
| 4. 芭蕉 | 伝記的事項と人物像の把握 |
| 5. 芭蕉 | 蕉風確立に至るまでの俳諧作品 |
| 6. 芭蕉 | 蕉風確立以後の俳諧作品 |
| 7. グループ討論 | 芭蕉の作品の特質を検討 |
| 8. 芭蕉の紀行文 | 旅人芭蕉の誕生『野ざらし紀行』 |
| 9. 芭蕉の紀行文 | 旅人の自覚『笈の小文』 |
| 10. 芭蕉の紀行文 | 『奥の細道』の成立 |
| 11. 芭蕉と同時代の作品 | 曾根崎心中（1） |
| 12. 芭蕉と同時代の作品 | 曾根崎心中（2） |
| 13. 芭蕉以後 | 芭蕉の門人達 |
| 14. 芭蕉以後 | 蕪村と一茶 |

成績評価方法

試験と平常点（出席状況、授業態度などを含む）により総合的に評価する。

教科書

授業の中でプリントを配付する。

指定参考書

新編日本古典文学全集70・71『松尾芭蕉集①』（1995年）『松尾芭蕉集②』（1997年）小学館

学生へのアドバイス

授業中に課された提出物は、形式と内容を整えて、その授業の終わりに提出しなさい。
質問等は歓迎します。

現代の音楽

担当教員名 准教授 畑 公也

1、2年次 前期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0503
クラス	2	科目コード	0503
クラス	3	科目コード	0503
クラス	4	科目コード	0503
クラス	5	科目コード	0503
クラス	6	科目コード	0503
クラス	7	科目コード	0503
クラス	8	科目コード	0503

一般目標 (GIO)

芸術の一ジャンルである音楽をめぐるさまざまな問題について考える。それによって、物事を多角的にみる能力を養うとともに、見識ある人間としての基礎を築くために、自分自身の洞察を深めるための一助とする。

到達目標 (SBOs)

1. 文化・芸術に幅広く興味を持ち、その価値について考える習慣を身に付ける。
2. 有史以前から現在にいたるまでの音楽の発展過程を理解する。
3. 現代社会において音楽の果たしている役割を理解する。
4. 音楽のありようを通して「現代とはどのような時代か」という問いに対して自分なりに考え、答えを模索する。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 音楽とは何か | 音楽の発生と本質について |
| 2. 現代の音楽状況 | 百年前と比較して |
| 3. 音楽の多様性 | 私たちは何を聴いているか |
| 4. ジャンルとは何か | 音楽におけるジャンル分けの意義 |
| 5. 音楽の歴史Ⅰ | 近代調性音楽 |
| 6. 音楽の歴史Ⅱ | ベートーベンの生涯と音楽 |
| 7. 現代の音楽Ⅰ | ジャズの成立と発展 |
| 8. 現代の音楽Ⅱ | ブルースからロックン・ロールへ |
| 9. 現代の音楽Ⅲ | ロックの発展 |
| 10. 現代の音楽Ⅳ | フュージョン音楽としてのピアソラ |
| 11. 音楽の効用Ⅰ | 音楽の「癒し効果」と音楽療法 |
| 12. 音楽の効用Ⅱ | 「泣かせる音楽」 |
| 13. 音楽の効用Ⅲ | 音楽のメッセージ性 |
| 14. 音楽の未来 | 21世紀の音楽の可能性 |

現代には、さまざまなメディアの発達のおかげで、過去から現在にいたるあらゆる時代のさまざまなジャンルの音楽が氾濫していて、私たちはそれらを自由に選び出して聴くことができる。その「多様性」こそが現代の音楽の最も重要な特徴である。従って、「現代の音楽」と題するこの講義も、時代やジャンルの制限を取り払って、「私たちが聴くことのできるすべての音楽」を考察の対象とする。

授業中には、できるだけ多くの音楽を流して、多様な音楽に実際に触れてもらうように心がけたい。

また、授業のやり方に関しては、通常の教師から学生への一方通行的な授業ではなく、折に触れ受講生諸君の発言を求め、相互に意見交換しながら進めていく、共同制作的な授業を目指したい。

成績評価方法

出席、試験および平常の受講態度を勘案して

教科書

特になし

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

オフィスアワー：月、水、木の昼休み。それ以外でも在室時はいつでも相談、質問に応じます。

メールも可：k-hata@kobepharm-u.ac.jp

ヨーロッパ文化論

担当教員名 教授 春山 清純

1、2 年次 前期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0521
クラス	2	科目コード	0521
クラス	3	科目コード	0521
クラス	4	科目コード	0521
クラス	5	科目コード	0521
クラス	6	科目コード	0521
クラス	7	科目コード	0521
クラス	8	科目コード	0521

一般目標 (GIO)

文化の基になるのは民族と言語と歴史的体験であり、現在という時代は過去の体験の重層的な蓄積の上に成り立っていることを、ヨーロッパ各国を例として理解する。また今年度は各国史の視点で講義を行なうが、それを通じて、一国だけの視点から見た歴史の不可能性について考えてみる。

到達目標 (SBOs)

1. 民族と言語と宗教について概説できる。
2. 文化形成に与えたキリスト教の影響を概説できる。
3. キリスト教以外の宗教・思想について概説できる。
4. ルネサンス・宗教改革・大航海時代の文化史的意味について概説できる。
5. フランス革命の文化史的意味について概説できる。
6. ヨーロッパの「近代」について概説できる。
7. 二度の大戦の文化史的意味について概説できる。
8. ヨーロッパ統合の文化史的意味について概説できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 民族と言語 | 地域と民族と言語の分布 |
| 2. 主要な宗教① | ユダヤ教 |
| 3. 主要な宗教② | キリスト教 |
| 4. 主要な宗教③ | イスラム教 |
| 5. 各国の歴史と文化① | ギリシア |
| 6. 各国の歴史と文化② | イタリア |
| 7. 各国の歴史と文化③ | スペイン |
| 8. 各国の歴史と文化④ | フランス |
| 9. 各国の歴史と文化⑤ | イギリス |
| 10. 各国の歴史と文化⑥ | ドイツ |
| 11. 各国の歴史と文化⑦ | オーストリア |
| 12. 各国の歴史と文化⑧ | チェコ |
| 13. 各国の歴史と文化⑨ | 東欧・バルカンとロシア |
| 14. まとめ | ヨーロッパの統合 |

成績評価方法

出席、平常の授業への参加度、期末レポートを勘案して

教科書

『ニューステージ世界史詳覧』浜島書店

指定参考書

『ヨーロッパの歴史 (第2版) 欧州共通教科書』
F・ドルーシュ総合編集、木村尚三郎監修、花上克己訳、東京書籍

学生へのアドバイス

質問や相談は随時受け付けます。4号館2Fの人文科学第1研究室へ来てください。

コミュニケーション論

担当教員名 講師（非常勤） 新道 賢一

1、2年次 後期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0541
クラス	2	科目コード	0541
クラス	3	科目コード	0541
クラス	4	科目コード	0541
クラス	5	科目コード	0541
クラス	6	科目コード	0541
クラス	7	科目コード	0541
クラス	8	科目コード	0541

一般目標（GIO）

生活場面での人と人との関わり方の背景にある心理学的意味や、対人関係に影響を与えるさまざまな要因について考える。

到達目標（SBOs）

1. 臨床心理学的な理論に基づき自己理解を深める。
2. 上記1.を通じて自分の対人関係上の特徴を知る。
3. 上記1.に基づき他者理解への礎とする。
4. 言語的・意図的な対人姿勢を自覚し、よりよい対人関係の手がかりにする。
5. 非言語的な要因にも目を向け、意図せず対人関係に及ぼす影響について考える。
6. コミュニケーションの場で起きうる現象について知る。
7. コミュニケーションを円滑に行う方法について考える。

授業内容（項目・内容）

1. オリエンテーション
2. 自分について知る 対人姿勢のパターン
3. 自己理解に向けて (1)
4. 自己理解に向けて (2)
5. 自己理解に向けて (3)
6. 自己理解に向けて (4)
7. コミュニケーションの場で起きること (1)
8. コミュニケーションの場で起きること (2)
9. コミュニケーションの場で起きること (3)
10. 他者を理解しようとする (1)
11. 他者を理解しようとする (2)
12. より有効なコミュニケーションのために (1)
13. より有効なコミュニケーションのために (2)
14. まとめ

授業内容の説明と導入
 エゴグラムを利用した対人姿勢の基本的構え
 パーソナリティ類型について
 深層心理学的観点からみたパーソナリティ
 感情と「コンプレックス」
 さまざまな「防衛機制」
 「転移」という考え方
 コミュニケーションを阻害する要因
 非言語的な要因
 「聞く」という営み
 「傾聴」「共感」に関して
 「かかわる」ということ
 コミュニケーションについての覚書
 授業全般のまとめ

成績評価方法

①期末のレポート ②毎回の授業後の小レポート ③出席 以上3点を総合的に評価します。

教科書

授業の中でのプリントを適宜配付します。

指定参考書

『はじめての心理学』 氏原寛・松島恭子・千原雅代 [編] 創元社
 『プロカウンセラーの聞く技術』 東山紘久著 創元社
 『看護のための精神医学』 中井久夫・山口直彦著 医学書院

学生へのアドバイス

授業では毎回、その日の授業内容に関する小レポートを課します。小レポートを通しての「コミュニケーション」を行ないながら、授業を進めていきたいと考えています。

環境問題

担当教員名 講師（非常勤） 後藤 安子

1、2 年次 後期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0542
クラス	2	科目コード	0542
クラス	3	科目コード	0542
クラス	4	科目コード	0542
クラス	5	科目コード	0542
クラス	6	科目コード	0542
クラス	7	科目コード	0542
クラス	8	科目コード	0542

一般目標 (GIO)

環境ということばが新聞やテレビに出ない日はないといってもいいくらい、今、環境問題は、私達の生活と切っても切りはなせないものになっている。さまざまな環境問題を取りあげ、日常生活における取り組みを考える。

到達目標 (SBOs)

さまざまな環境問題について、その原因、社会的背景や課題を考え、持続可能な社会はどうあるべきかを考える。

授業内容 (項目・内容)

1. 国連環境開発会議について
2. 環境基本法
3. 循環型社会に向けて
4. リサイクル法
5. 廃棄物問題
6. 地球温暖化
7. エネルギー問題
8. 水問題——水質汚染・河川行政・ダム建設
9. 生物多様性について
10. 瀬戸内海の自然環境
11. 環境アセスメント
12. 海外における環境問題
13. その他
14. まとめ

成績評価方法

出席およびレポートによって総合的に評価する。

教科書

なし 資料を配付する。

指定参考書

環境弁護士グループ 『ちきゅう』 著 『環境と法律』 一橋出版

学生へのアドバイス

自ら問題意識をもって「考える」ことが大切です。
授業中は私語を慎むこと。

異文化理解

担当教員名 講師（非常勤） 相本 資子

1、2年次 後期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0544
クラス	2	科目コード	0544
クラス	3	科目コード	0544
クラス	4	科目コード	0544
クラス	5	科目コード	0544
クラス	6	科目コード	0544
クラス	7	科目コード	0544
クラス	8	科目コード	0544

一般目標（GIO）

アメリカ文化と日本文化を比較検討し、それぞれの文化の独自性を理解することによって、国際社会に参加するための基本的態度を養う。グローバルな文脈の中で日米関係を捉え直すことによって、現代日本がかかえる問題を解明する1つの手がかりとする。

到達目標（SBOs）

1. 異文化を理解することの意味を明らかにすることができる。
2. 異文化を知ることで自国の文化を新たな視点で見直すことができる。
3. アメリカ文化と日本文化を比較することで両者の相違点を概説できる。
4. アメリカ文化と日本文化を比較することで両者の共通点を概説できる。
5. 映画、文学作品、アニメ、スポーツなどの媒介を通して、アメリカ人と日本人の発想、視点、思想の違いを概説できる。
6. 人文科学、社会科学の思考方法を習得することができる。

授業内容（項目・内容）

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. はじめに | 異文化理解の意味 |
| 2. 日本から見たアメリカ | 拝米と排米 |
| 3. アメリカのジャポニズム | 歴史的背景 |
| 4. アメリカのジャポニズム | 『蝶々夫人』 |
| 5. 戦時中のアメリカから見た日本 | 日系アメリカ人 |
| 6. 戦時中のアメリカから見た日本 | 日系アメリカ人 |
| 7. 戦後のアメリカから見た日本 | 『菊と刀』『アメリカの鏡・日本』 |
| 8. 戦後のアメリカから見た日本 | アメリカ映画に現れた日本のイメージ |
| 9. 高度成長期の日本とアメリカ | アメリカ映画に現れた日本のイメージ |
| 10. アメリカ文化と日本文化 | 映画の中の日本の女性像『さゆり』 |
| 11. アメリカ文化と日本文化 | 西部劇と時代劇 |
| 12. アメリカ文化と日本文化 | リメイク |
| 13. アメリカ文化と日本文化 | アメリカのアニメと日本のアニメ |
| 14. まとめ | 『父親たちの星条旗』『硫黄島からの手紙』 |

成績評価方法

出席、レポート、平常の受講態度によって総合的に評価する。

教科書

トピックごとにそのつどプリントを用意する。

指定参考書

小田隆裕他編 『事典現代のアメリカ』 大修館書店
 ルース・ベネディクト 長谷川松治訳 『菊と刀』 講談社学術文庫
 ヘレン・ミアーズ 伊藤延司訳 『アメリカの鏡・日本』 角川書店

学生へのアドバイス

新聞、ニュース、映画、大衆小説などを通して、できるだけアメリカと日本の関係に興味を持ってほしい。質問は講義の前後で対応、または予約にて対応する。

消費者行動論

担当教員名 講師（非常勤） 西村 順二

1、2 年次 後期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0562
クラス	2	科目コード	0562
クラス	3	科目コード	0562
クラス	4	科目コード	0562
クラス	5	科目コード	0562
クラス	6	科目コード	0562
クラス	7	科目コード	0562
クラス	8	科目コード	0562

一般目標 (GIO)

社会科学における経営学、その中の消費者行動研究と言う内容科学の一つを学ぶことを通して、経済社会の認識・考察・分析力を養うことを目指す。

到達目標 (SBOs)

マーケティングに関する基礎知識の修得と消費者行動の分析視点の修得を目指す。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. イントロダクション | 講義の目標・評価方法・運営方式の確認と講義全体の概要 |
| 2. 社会科学の中の「消費者行動論」 | 社会科学における下位研究領域としての消費者行動論 |
| 3. マーケティング発想 | マーケティングの基礎概念と標的市場認識 |
| 4. 消費者ニーズ概念 | 消費者のニーズの本質と欲求創造 |
| 5. 消費と購買 | 消費行動の基本分類 |
| 6. 消費者行動研究の発展 | 消費者行動研究の概観 |
| 7. 新製品普及のプロセス分析 | 製品普及と消費者採用の関係について考察とAIDMA |
| 8. ライフスタイル研究の展開 | QOL研究の本質と消費分析 |
| 9. 消費者選択行動の展開 | 消費における選択行動の多様性とタイポロジー |
| 10. 市場細分化概念 | 市場の細分化と市場の成長性 |
| 11. まとめ | 講義全体の総括と近年の消費行動 |
| 12. 試験 | |

成績評価方法

学期末の試験、レポート、授業へのコミットメント等に基づき総合的に評価する。

教科書

授業の開始時に指示する。

指定参考書

随時紹介していく。

学生へのアドバイス

日常の生活シーンに於いて我々は常に購買・消費の局面に接している。本講義を受講する学生諸君には、何故この製品を購入するのか、したのかということに関心をもつようにして欲しい。

薬局経営論

担当教員名 講師（非常勤） 辻 峰男

1、2年次 後期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0563
クラス	2	科目コード	0563
クラス	3	科目コード	0563
クラス	4	科目コード	0563
クラス	5	科目コード	0563
クラス	6	科目コード	0563
クラス	7	科目コード	0563
クラス	8	科目コード	0563

一般目標（GIO）

卒業後の進路先のひとつである薬局の経営について基本的なことを学習する。

到達目標（SBOs）

1. 会社組織について概説できる。
2. 薬局経営とモノの動きについて概説できる。
3. 薬局経営とヒトの動きについて概説できる。
4. 薬局経営とカネの動きについて概説できる。
5. 薬局経営の現状と課題について考察できる。

授業内容（項目・内容）

1. 組織の形態
2. 組織の変容
3. 販売
4. 生産管理
5. 労務管理
6. 組織
7. 資金管理
8. 財務諸表
9. データ収集
10. データ分析 1
11. その 2
12. その 3
13. 問題の指摘と解決討議
14. まとめ

成績評価方法

出席（小テスト）、レポート、試験等により総合的に評価する。

教科書

後日、指示します。

指定参考書

平野嘉秋 『新しい企業会計制度』 大蔵財務協会
武井一浩 『会社法を活かす経営』 日本経済新聞社
伊丹敬之ほか 『ゼミナール経営学入門』 日本経済新聞社

学生へのアドバイス

予習・復習は不要。授業時間内で理解するように努めてください。
非常勤のため、質問は講義の前後で対応します。
毎回小テストを実施する予定ですので、遅刻しないでください。

社会心理学

担当教員名 講師（非常勤） 松原 秀子

1、2 年次 後期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0564
クラス	2	科目コード	0564
クラス	3	科目コード	0564
クラス	4	科目コード	0564
クラス	5	科目コード	0564
クラス	6	科目コード	0564
クラス	7	科目コード	0564
クラス	8	科目コード	0564

一般目標 (GIO)

社会心理学の理論と臨床心理学の視点から「自己」と「他者」の理解を深める。また、「他者」および「社会」との関わりが「自己」に及ぼす影響を理解する。

到達目標 (SBOs)

1. 社会と個人との心理的な関係を把握する。
2. 人生における心理的な発達段階を理解する。
3. 2.の各段階における心理的課題を学ぶ。
4. 環境が自己に及ぼす影響を理解する。
5. 青年期の心理について理解を深める。
6. 心理的危機や不適応のメカニズムを学ぶ。
7. ケアを必要とする人の心理状態を理解する。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. オリエンテーション | 授業概要、成績評価方法の説明 |
| 2. ライフサイクル論 1 | 乳幼児期から学童期の心理 |
| 3. ライフサイクル論 2 | 青年期から老年期の心理 |
| 4. 自己観 | アイデンティティ、自己物語、時間的展望 |
| 5. 自己概念 | 公的自己と私的自己 |
| 6. 自己表現 | 自己呈示と非言語的メッセージ |
| 7. 社会的不適応 | 抑うつ、対人不安 |
| 8. 環境と自己 1 | ピグマリオン効果、学習性無力感理論 |
| 9. 環境と自己 2 | 心的外傷体験と回復の過程 |
| 10. 他者を知る | ケアを受ける人の心理 |
| 11. 他者と出会う 1 | 対人魅力 |
| 12. 他者と出会う 2 | 人を好きになるということ |
| 13. 他者を支える | 援助行動、被援助者の心理 |
| 14. まとめ | |

成績評価方法

出席およびレポートによって総合的に評価します。

教科書

適宜、資料を配付します。

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

心理学の理論を体感してもらえることを目指しています。従って講義中の私語は厳禁です。質問は講義後に提出してもらったコメント用紙を利用して受け付けます。

医療と人間

担当教員名 准教授 松家 次朗

1、2年次 後期 選択 1単位

クラス	1	科目コード	0543
クラス	2	科目コード	0543
クラス	3	科目コード	0543
クラス	4	科目コード	0543
クラス	5	科目コード	0543
クラス	6	科目コード	0543
クラス	7	科目コード	0543
クラス	8	科目コード	0543

一般目標 (GIO)

現代の医療が抱える問題と医療技術が社会や倫理に与えている影響の質と内容について理解する。

到達目標 (SBOs)

1. 終末期医療の問題点を理解する。
2. 脳死と死の定義の変更の意味について理解する。
3. 生命の神聖性という基準と生命の質という基準の違いについて理解する。
4. 人口妊娠中絶をめぐる倫理問題を理解する。
5. 重度新生障害児をめぐる倫理問題を理解する。
6. 安楽死をめぐる倫理問題を理解する。
7. 環境倫理学と生命倫理学の関係について理解する。
8. 新しい倫理学の特徴について理解する。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 生命倫理学入門 | 新しい倫理学としての生命倫理学 |
| 2. 死後の誕生 | 脳死の女性の出産？ |
| 3. 死後の誕生 | 脳死は人の死か |
| 4. 死の再定義 | 脳死はどのように再定義されたか |
| 5. 脳死 | 脳死とは何か |
| 6. シャン博士のジレンマ | 無脳症児を死なせることは罪か |
| 7. 中間試験 | |
| 8. トニー・ブランドと人名の神聖性 | 生と死の選択 |
| 9. 中絶をめぐる争い | プロチョイスとプロライフの争い |
| 10. 生命の質に基づく判断を下す | 生きるに値しない生命は存在するか |
| 11. 死を依頼する | 安楽死をめぐる論争 ―1― |
| 12. 死を依頼する | 安楽死をめぐる論争 ―2― |
| 13. 最終試験 | |

成績評価方法

出席と試験によって総合的に評価する。

教科書

ピーター・シンガー 『生と死の倫理』 昭和堂

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

自分の頭で考え、自分の言葉で語ることを求めます。
質問は遠慮なくしてください。

外国人と人権

担当教員名 准教授 大久保 一徳

1、2 年次 後期 選択 1 単位

クラス	1	科目コード	0561
クラス	2	科目コード	0561
クラス	3	科目コード	0561
クラス	4	科目コード	0561
クラス	5	科目コード	0561
クラス	6	科目コード	0561
クラス	7	科目コード	0561
クラス	8	科目コード	0561

一般目標 (GIO)

わたくしたちと共に住み、働く外国人の人権状況の分析と問題点を法制度との関わりの中で見つめる。出入国、外国人登録、生活、家族、健康、安全などに関する法的保障を考察する。

到達目標 (SBOs)

1. 外国人に対する日本の政策を概説できる。
2. 外国人に対する政策の変遷を概説できる。
3. 国籍、出入国管理、外国人登録、財産権、営業権、雇用、教育、犯罪などの具体的な問題に関する日本の法制度を概説できる。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 日本の対外政策とその変遷 | 日本の対外政策 |
| 2. 対外国人政策 | 対外国人政策 |
| 3. 国籍 | 外国人とは、日本人とは、その基準 |
| 4. 外国人の出入国管理 | 出入国管理及び難民認定法 |
| 5. 同 | 入国目的、在留目的とその期間 |
| 6. 同 | 在留目的の変更、期間の更新 |
| 7. 外国人の登録 | 外国人登録法 |
| 8. 外国人の財産権 | 外国人の財産権、所有権、営業権 |
| 9. 住民としての外国人 | 幸福追求権、選挙権、被選挙権、公務就任権 |
| 10. 外国人の雇用・労働 | 外国人の雇用、職業紹介、雇用保障 |
| 11. 同 | 外国人の労働契約、労働災害 |
| 12. 教育に関する権利 | 普通教育、中等教育、高等教育、職業教育 |
| 13. 犯罪 | 外国人の犯罪捜査、被疑者の特定、送致など |
| 14. 外国人と医療 | 外国人の医療保障、健康保険法、国民健康保険 |

成績評価方法

受講態度および試験の成績を総合的に評価する。

教科書

『外国人と法』（大久保ほか、明石書店）

指定参考書

『憲法講義・人権』（萩野、法律文化社）

学習へのアドバイス

大久保の研究室4号館2階
質問は随時受け付けます。在室中ならいつでもOKです。

スポーツ I

担当教員名 講師（非常勤） 中尾 泰史
 講師（非常勤） 八木 邦靖
 講師（非常勤） 伊藤 克広
 1 年次 前期 選択 0.5単位

クラス	1	科目コード	0580
クラス	2	科目コード	0580
クラス	3	科目コード	0580
クラス	4	科目コード	0580
クラス	5	科目コード	0580
クラス	6	科目コード	0580
クラス	7	科目コード	0580
クラス	8	科目コード	0580

一般目標 (GIO)

生涯にわたる健康の保持・増進をスポーツを通して自主的に行なえるようになるために、球技等の生涯スポーツの基本的なルールや練習方法および基礎技術を身に付けることを目的としている。

到達目標 (SBOs)

1. 球技スポーツのルールを理解し自主的に行なえるようにする。
2. 球技スポーツの基礎的な練習方法を理解する。
3. 球技スポーツの基礎的な技術を習得する。
4. 準備運動および整理運動の効果や方法を習得する（主にストレッチング）。
5. スポーツを通してコミュニケーション能力やリーダーシップ能力を養う。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. オリエンテーション | 履修者決定と種目選択 |
| 2. バドミントン/卓球/バレー | ルールと基本技術および練習法 |
| 3. バドミントン/卓球/バレー | 基本練習と簡易ゲーム |
| 4. バドミントン/卓球/バレー | 基本練習とゲーム |
| 5. バドミントン/卓球/バレー | 基本練習とゲーム |
| 6. バドミントン/卓球/バレー | リーグ戦 |
| 7. バドミントン/卓球/バレー | リーグ戦 |
| 8. バドミントン/卓球/バレー | 選択種目の見直し、ルールと基本技術 |
| 9. バドミントン/卓球/バレー | 基本練習とゲーム |
| 10. バドミントン/卓球/バレー | 基本練習とゲーム |
| 11. バドミントン/卓球/バレー | 基本練習とゲーム |
| 12. バドミントン/卓球/バレー | 基本練習とゲーム |
| 13. バドミントン/卓球/バレー | リーグ戦 |
| 14. バドミントン/卓球/バレー | リーグ戦 |

成績評価方法

実技活動評価35点 授業参画点15点 出席評価50点

教科書

特になし

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

学生最後の体育授業なので、積極的に参加してほしい。非常勤のため、質問等は授業の前後で対応します。

スポーツⅡ

担当教員名 講師（非常勤） 中尾 泰史
 講師（非常勤） 八木 邦靖
 講師（非常勤） 秋元 忍
 1 年次 後期 選択 0.5単位

クラス	1	科目コード	0590
クラス	2	科目コード	0590
クラス	3	科目コード	0590
クラス	4	科目コード	0590
クラス	5	科目コード	0590
クラス	6	科目コード	0590
クラス	7	科目コード	0590
クラス	8	科目コード	0590

一般目標 (GIO)

生涯にわたる健康の保持・増進をスポーツや運動を通して自主的に行なえるようになるために、球技等の生涯スポーツを更に発展させ、基本的な知識や個人技術はもとより、戦術を用いたゲーム展開を身に付けることを目的としている。

到達目標 (SBOs)

1. 球技スポーツのルールを理解し自主的に行なえるようにする。
2. 球技スポーツの応用的な練習方法を理解する。
3. 球技スポーツの応用的な技術を習得する。
4. 球技スポーツの戦術を理解し、実際のゲームで実践する。
5. 準備運動および整理運動の効果や方法を習得する（主にストレッチング）。
6. スポーツを通してコミュニケーション能力やリーダーシップ能力を養う。

授業内容 (項目・内容)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. オリエンテーション | 履修者決定と種目選択 |
| 2. バドミントン/卓球/バスケ | ルールと基本技術および練習法 |
| 3. バドミントン/卓球/バスケ | 基本練習とゲーム |
| 4. バドミントン/卓球/バスケ | 基本練習とゲーム |
| 5. バドミントン/卓球/バスケ | 基本練習とゲーム |
| 6. バドミントン/卓球/バスケ | リーグ戦 |
| 7. バドミントン/卓球/バスケ | リーグ戦 |
| 8. バドミントン/卓球/バスケ | 選択種目の見直し、ルールと基本技術 |
| 9. バドミントン/卓球/バスケ | 基本練習とゲーム |
| 10. バドミントン/卓球/バスケ | 基本練習とゲーム |
| 11. バドミントン/卓球/バスケ | 基本練習とゲーム |
| 12. バドミントン/卓球/バスケ | 基本練習とゲーム |
| 13. バドミントン/卓球/バスケ | リーグ戦 |
| 14. バドミントン/卓球/バスケ | リーグ戦 |

成績評価方法

実技活動評価35点 授業参画点15点 出席評価50点

教科書

特になし

指定参考書

特になし

学生へのアドバイス

学生最後の体育授業なので、積極的に参加してほしい。非常勤のため、質問等は授業の前後で対応します。